

葵流祭

体育の部

初めての体育の部

1A 本多 永和

今回、中学生初の葵流祭でした。その中で自分は、大縄跳びの回し手や学級対抗リレーのアンカーをやり、色々な場面で活躍することができました。小学校の運動会とは違い、係の仕事や競技に出ているので、応援席に座っている時間は少なかったです。そんな中でも一生懸命頑張っている先輩をみて、「カッコいい」と思いました。「そんな先輩になりたい。」今回の葵流祭を通じて感じた思いを大切にしたいと思います。



初めての応援団員

2A 荒田 大輝

僕は今年初めて応援団員になりました。声がしっかり出せるか心配でしたが、本番では青組が勝てるように頑張りました。ダンスも、最初は不安でしたが、しっかり踊ることができました。練習している時、分からないことがたくさんありました。しかし、何度も練習して踊れるようになりました。今回初めて経験して大変でしたが、精一杯応援することができて良かったです。



「団長」

3A 三井 真斗

「この僕が団長！」四月には思ってもいませんでした。僕は生まれてから一度も、人の前に立ち、率いるようなことをしたことがありませんでした。僕は団長になったとき不安でしたが、わくわくした気持ちもありました。団長として体育の部の練習に本気で取り組み、青組をまとめました。団長を経験して、自分に自信をもてるようになりました。今までの人生で、最も自分が成長できた経験になりました。

